

2026年1月22日作成

研究に関するご協力をお願い

東北文化学園大学健康管理センター学生相談室・特別支援室では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における学生相談室・特別支援室の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

東北文化学園大学健康管理センター学生相談室・特別支援室 小野寺 由美

■ 研究課題名

研究テーマ：「両室一人体制における学生相談室と障害学生支援室の連携の工夫と課題—「棲み分け」と「相互乗り入れ」の実践より」

■ 研究期間

2026年1月～2030年9月

■ 研究の目的・意義

本学では、学生相談室および特別支援室が各1人体制で運営されており、互いの業務や役割を明確に棲み分けつつ、実質的には相互乗り入れの形で支え合う支援体制を構築してきました。それぞれの専門性を尊重・協働して支援展開する本学の支援体制について、特に支援導入時のプロセスと実践における工夫に焦点を当て、その一考察を示すことにより、同様の人的体制にある大学にとって参考となる視点を提供することを目的とします。

■ 研究対象となる方

2018～2025年度の学生相談室および特別支援室の利用人数データを使用します。この際、氏名、学生番号、学部など個人を特定するような情報は調査には用いません。

■ 研究責任者

この研究の研究責任者は、東北文化学園大学健康管理センター学生相談室・特別支援室の小野寺由美です。データは学生相談室・特別支援室で厳重に保管します。

■ この研究に関する問い合わせおよびオプトアウト（利用拒否）方法

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、データがこの研究に利用されることについてご了承いただけない場合は、学生相談室利用者数としてカウントいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、ご本人に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

東北文化学園大学健康管理センター学生相談室・特別支援室 小野寺 由美

〒981-8551 仙台市青葉区国見 6-45-1

電話：022-207-0074

メール：gakuso@office.tbgu.ac.jp